

自動運転の取り組みについて

株式会社伊予鉄グループ
伊予鉄バス株式会社

2025年6月13日



1. 2024年度の実施内容

全国初の自動運転レベル4路線バス本格運行

- ・運転操作は、すべてシステム
- ・路線バスとして毎日運行

事業背景・目的

バス運転士不足

路線バスの減便・廃止

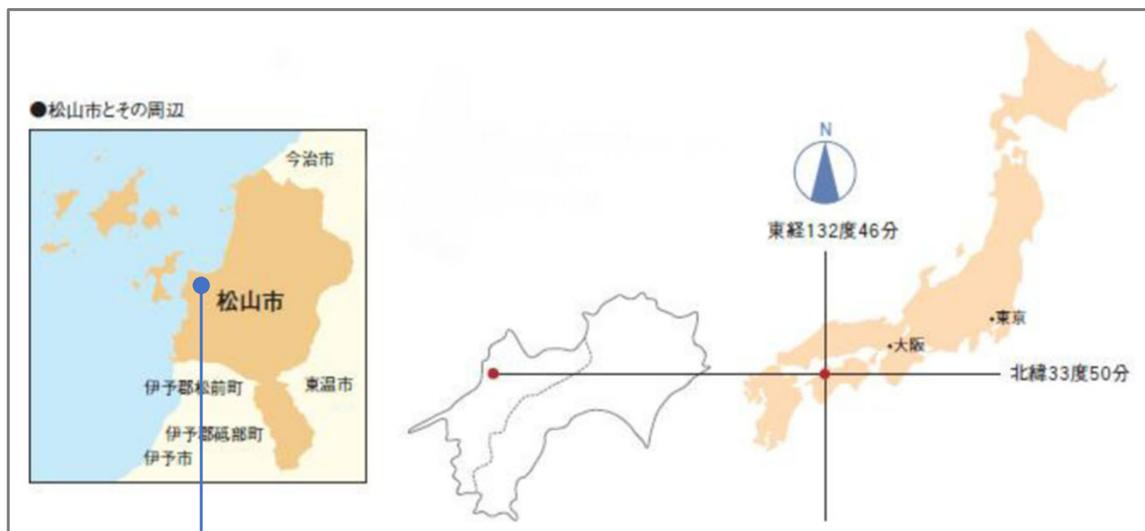
交通空白地帯の増加

交通DX/GXへの対応

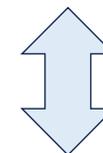


持続可能な公共交通の
確立のためには、
未来を見据えた
高レベル自動運転の
早期実証が必要となる

2. 実施場所



松山観光港
(広島行き高速船ターミナル)



高浜駅(郊外電車の終点)



- 運行距離 片道800メートル
 - 最高時速 35km/h
 - 停留所数 2ヶ所
 - 片道運賃 230円(キャッシュレスのみ)
 - 運行便数 82便(夏季ダイヤ)
-
- 既存バス路線を自動運転で運行

3. 運行ダイヤ

IYOTETSU

観光港連絡バス時刻表 (自動運転バス運行時刻表) 4/1~9/30

2024年12月25日

高浜駅前 発	6:44	7:02	7:09	7:17	7:32	7:45	7:57	8:07	8:21	8:34	8:46	8:55	9:07
松山観光港 着	6:46	7:04	7:11	7:19	7:34	7:47	7:59	8:09	8:23	8:36	8:48	8:57	9:09
松山観光港 発	6:50	7:06	7:13	7:26	7:40	7:49	8:01	8:15	8:30	8:40	8:52	9:03	-
高浜駅前 着	6:52	7:08	7:15	7:28	7:42	7:51	8:03	8:17	8:32	8:42	8:54	9:05	-

高浜駅前 発	9:22	9:37	9:52	10:07	10:22	10:37	10:52	11:07	11:22	11:37	11:52	12:07	12:22
松山観光港 着	9:24	9:39	9:54	10:09	10:24	10:39	10:54	11:09	11:24	11:39	11:54	12:09	12:24
松山観光港 発	9:30	9:45	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00	11:15	11:30	11:45	12:00	12:15	12:30
高浜駅前 着	9:32	9:47	10:02	10:17	10:32	10:47	11:02	11:17	11:32	11:47	12:02	12:17	12:32

高浜駅前 発	12:37	12:52	13:07	13:22	13:37	13:52	14:07	14:22	14:37	14:52	15:07	15:22	15:37
松山観光港 着	12:39	12:54	13:09	13:24	13:39	13:54	14:09	14:24	14:39	14:54	15:09	15:24	15:39
松山観光港 発	12:45	13:00	13:15	13:30	13:45	14:00	14:15	14:30	14:45	15:00	15:15	15:30	15:45
高浜駅前 着	12:47	13:02	13:17	13:32	13:47	14:02	14:17	14:32	14:47	15:02	15:17	15:32	15:47

高浜駅前 発	15:52	16:07	16:22	16:37	16:52	17:07	17:22	17:37	17:52	18:07	18:22	18:37	18:52
松山観光港 着	15:54	16:09	16:24	16:39	16:54	17:09	17:24	17:39	17:54	18:09	18:24	18:39	18:54
松山観光港 発	16:00	16:15	16:30	16:45	17:00	17:15	17:30	17:45	18:00	18:15	18:30	18:45	19:00
高浜駅前 着	16:02	16:17	16:32	16:47	17:02	17:17	17:32	17:47	18:02	18:17	18:32	18:47	19:02

高浜駅前 発	19:07	19:22	19:37	19:52	20:07	20:22	20:37	20:52	21:22	21:52			
松山観光港 着	19:09	19:24	19:39	19:54	20:09	20:24	20:39	20:54	21:24	21:54			
松山観光港 発	19:15	19:30	19:45	20:00	20:15	20:30	20:48	21:18	21:48	-			
高浜駅前 着	19:17	19:32	19:47	20:02	20:17	20:32	20:50	21:20	21:50	-			

...手動運転時間

○毎日運行

○運行時間帯
8時~18時

※冬季は、8時~16時

○運行間隔
15分毎

4. 車両



- ◆サイズ:長さ6090mm×幅2080mm×高さ3020mm
- ◆定員:着座12名(立席含め22名)
- ◆航続距離:170km~250km
- ◆システム:BOLDLY社
- ◆メーカー:EVモーターズジャパン

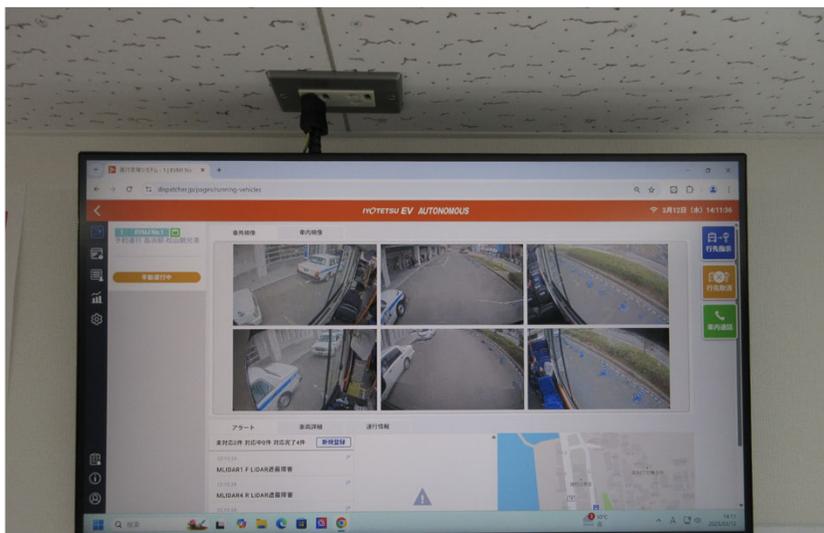
センサー類(LiDAR,RADAR,カメラ)全28個
周囲360度、80m先まで障害物を検知
車内モニターに運行状況をリアルタイム表示

5. 運行体制



「特定自動運行主任者」が乗車

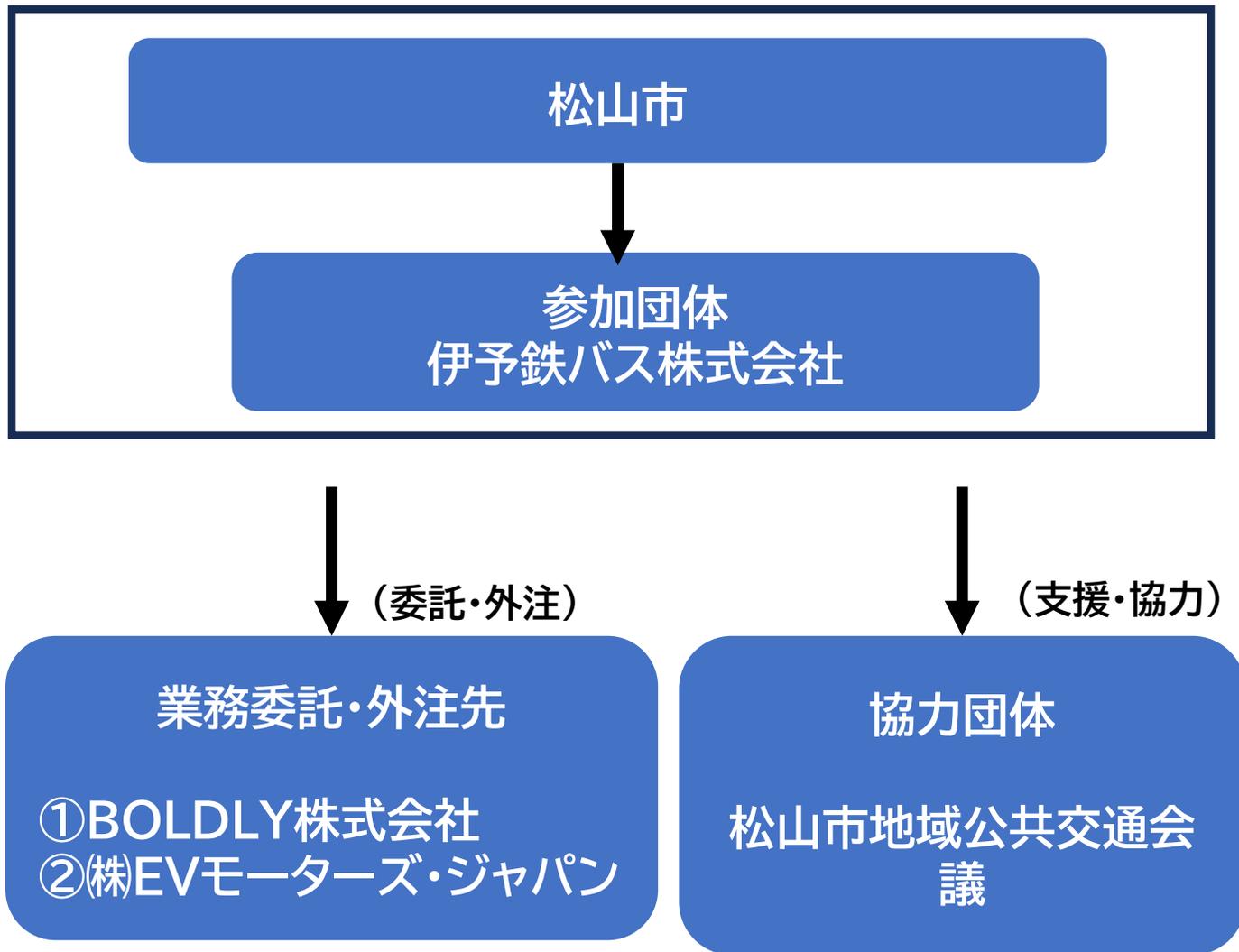
- ・多客時の手動運転、車椅子の介助などサービスを担当
 - ・主任者の講習を受けた大型二種免許を持つバス運転士が乗車
- ※現在の特定自動運行主任者選任数 30名



モニターで遠隔監視を実施

- ・緊急時は、車内と連携して対応
- ※本事業では必須ではないが、将来を見据えて運用中

6. 事業推進体制



団体名	役割
松山市	事業全体統括
伊予鉄バス株式会社	自動運転車両の運行
BOLDLY株式会社	事業全体の企画、進捗管理、成果測定等
(株)EVモーターズ・ジャパン	車両の開発、製造
松山市地域公共交通会議	レベル4モビリティ・地域コミッティ

7. 走行動画



8. 現状の課題

経済性

- ・現状では無人化できていない
- ・現在の車両のレベル4運行では着座限定(+シートベルト着用)
- ・バスの運行時間が、手動運転に比べ長くなる

走行環境

- ・車両技術のみでは自動化が難しいシーンあり
- ・違法駐車

ルール マナー

- ・法令“厳守”の走行に対する理解
- ・ゆずり合い運転はできない(わからない)

その他

- ・無人化した場合の旅客対応

9.今後の計画

◆ステップ1

2025年度も自動運転路線を順次拡大予定

(重点支援地域としての運行を計画中)

愛媛・松山を自動運転の聖地に！

◆ステップ2

- ・徐々に特定運行主任者の乗車から遠隔監視に移行
- ・一人の特定自動運行主任者による複数路線の遠隔監視

◆ステップ3

完全な自動運転によるバス運行の完成

バス運転士の乗車不要に！

10. まとめ

自動運転による持続可能な公共交通実現のために

事業者

- ・走行実績を社会に還元するための継続運行
 - ⇒ 車両の技術・安全性向上のための運行データ集積・分析
 - ⇒ 交通環境・インフラ整備への情報提供

地元自治体

- ・多くの自動運転バスがまちを走る
 - ⇒ 自動運転を通じた公共交通に対する住民の意識を醸成
 - ⇒ 交通ルールやマナーの再啓蒙

国

- ・国家事業としての自動運転への継続支援

**愛媛・松山を自動運転の聖地にすることで、
早期の自動運転社会実現を目指します！**